

土木工学科 平成2年入学生（90生）クラス会を開催しました

（文責：鳥居宣之④）

平成2年に入学した我々も、卒業してから早20年が経ち、様々な方面で活躍しています。そんな同級生達が集まって、「90入学生卒業20周年クラス会」を平成25年11月16日（土）神戸三宮の中華料理店「オールドハウス」にて開催しました。当日は、同窓生の約3割に相当する20名が出席し、そのほとんどが関西在住者でしたが、中には、海外出張先からそのまま駆けつけてくれたツワモノもいました。

永井幹事による（やや硬めの）司会のもと、学生時代の面影がわずか？に残る鳥居幹事の乾杯により宴がはじまりました。2年前のクラス会以来の集まりであったため（中には卒業してから十数年ぶりに顔を合わす者も）、それぞれのテーブルでは若干のよそよそしい雰囲気（「あの端っこに座っている奴ってなんて名前やったっけ？」などというひそひそ声も聞こえていましたが・・・）の中、まずは前菜をつつきながらのおきまりの名刺交換でお互いの距離を詰めていきます。徐々にビールも入り、会場の空気も平成25年から平成1桁台にタイムスリップしてくると、会話もどンドン、お酒もどンドンすすみます。盛り上がってきたところで、恒例の各自の近況報告。関西ならではの一言一言に厳しい突っ込みを受けながらも、同級生達のがんばりが伝わってきます。途中、入院療養中のO氏からのメールによる近況報告があるなど、楽しいひとときはあっという間に過ぎ、河井幹事による締め言葉で一次会は無事終了。そのままのテンションを維持しつつ、2次会会場へ。前回の様な90年代の懐メロカラオケ大会とはいきませんでした。マッコリ片手に話は尽きず、神戸の夜は更けていきました...

あれから20年。当日配られた名簿の小さな文字が見にくくなってきましたが、普段はなかなか会うことができない同級生達とこのようなクラス会で旧交を温めることができ、青春時代（古くさい？）をとともに過ごした仲間達は、人生の素晴らしい財産であることを再認識できた一日でした。次回は、卒業25周年（予定は、平成30年11月17日（土））。今回以上にたくさんの同級生達と会えることを期待しつつ、みなさんががんばりましょう。参加資格はただ一つ。神戸大学工学部土木工学科に平成2年に入学し者です。



集合写真



2次会風景